

# あいご

2021  
No.90

令和3年10月1日  
鹿児島市あいご会連合会



## 鹿児島市あいご会連合会の事業

### 育成

心豊かでたくましい子どもを育てます

- ・さつまっ子育成事業 (校区・単位あいご会への活動助成)
- ・子ども会リーダー研修
- ・ブロック別子ども会大会
- ・あいごスポーツ大会

### 資質向上

育成者・指導者の資質を高めます

- ・KYT指導者講習会
- ・あいご会連合会委嘱研究公開 (宮川校区・名山校区)
- ・ブロック別役員研修会
- ・あいご会役員等研修会

### 広報

市民への理解を深めます

- ・あいご新聞の発行
- ・あいご誌の発行
- ・ホームページの公開

### 安全保険

事故の未然防止に努めます

- ・あいご会連合会安全保険制度 保険料一人110円
- ・見舞金の支給

## 鹿児島市あいご会連合会の予算

**収入** 校区負担金 1戸30円

校区負担金	4,050,000円
市補助金	2,700,000円
繰越金	372,586円
雑収入	14円
合計	7,122,600円

**支出** 校区や単位あいご会の活動への助成が主な支出です

研修費	3,830,000円
総務費	2,020,000円
事務費	810,000円
会議費	320,000円
積立金	100,000円
雑費	5,000円
予備費	37,600円
合計	7,122,600円

## あいご会と私



前連合会副会長 (本名校区会長) 田知行 義久

今年47歳になる長男が小学2年生になったとき、育成者として初めて「子ども会育成会」に参加した。子ども主体の年間計画を立てたいと思い、子どもたちに何をしたいか要望を聞くことにした。「カレーが食べたい」「映画を見たい」「貝掘りに行きたい」など子どもたちの要望は様々だった。6年生のリーダーを中心に、いつでもどのように進めるか話し合っ活動を立て実行した。3月に全行事が終えられたことの感謝を込め、6年生全員に感謝状を渡したのを覚えている。

平成16年に吉田町は鹿児島市と合併したことが、「あいご会」としての私のスタートであった。子ども大好き人間として、これまであいご会に楽しく携わってきた。これからは小さな町内会の枠を外して、大きな地域ぐるみのあいご会を子どもたちといっしょに考え、やらされるのではなく自分たちで話し合い活動できるように、地域コミュニティ協議会の協力を得て、だれでも参加できるあいご会づくりに挑戦していきたい。

田知行氏は16年間の長い間あいご活動に尽力されました。また、連合会主催のKYT研修会では講師を務められ、柔和なほほえみで参加者に接し、分かりやすく教えてくださいました。あいご会活動に明るい光を灯してください本当にありがとうございました。

## あともがき

今年になっても新型コロナウイルス感染症は猛威をふるい、なかなか収束のめどがたつていません。八月に入り、全国で感染者が急激に増大し、鹿児島でも流行が加速し、ブロック事業を取りやめたところもありました。また、福島県会津若松市子ども会と鹿児島市あいご会との交流会も計画されていましたが、中止となりました。準備をしていたのでとても残念でした。

そのような中ですが、あいごスポーツ大会を実施したブロックや何とか子どもたちに体験活動をさせたいと宿泊体験など実施した校区もありました。マスク着用はもちろんのこと、検温や三密防止を施すなど感染対策を十分行っていました。関係者はいろいろ大変だったろうと思います。

活動の写真には子どもたちの笑顔があふれていました。まさにみんなが楽しんでいた。少しづつでも子どもたちの笑顔がもつともっと見られるようになることを待ち望んでいます。

## あいご会宣言

- ① 子どもの幸せを願うのは、自然の親心である。
- ② 隣近所仲よく助け合うのは、市民生活の根本である。
- ③ 次代になう子どもたちを健全に育てるのは、市民の連帯責任である。

## あいご会とは

- ① 子どものあるなしにかかわらず、全市民がすすんで協力し、心身ともに健全な子どもを育てる組織である。
- ② 子ども会の育成母体である。

## 市民憲章

わたしたち鹿児島市民は、みんな助け合っ、子どもたちの幸福を守りましょう。  
(昭和36年5月5日)

## 問い合わせ・ご意見送付先

〒892-0816  
鹿児島市山下町5-9  
鹿児島市あいご会連合会  
TEL・FAX 099-226-6604  
E-mail aigo@po3.synapse.ne.jp



(表紙) 野外体験活動 (宇宿校区)

## 松元 子ども会大会・あいごスポーツ大会

松元ブロックでは、ブロック別子ども会大会とあいごスポーツ大会を7月17日(土)に石谷小体育館で実施しました。中学生に実行委員として企画や運営を任せました。実施の方向で準備を進め、ワークショップで何をしたらよいか話し合いました。子ども会大会では「お世話になっている人に手紙を書こう」という



いつもありがとう!

ことで、遠くに住んでいる祖父母やお世話になっている交通指導員の方々などにお礼の気持ちを書いていました。

スポーツ大会では「紙飛行機を遠くへ飛ばそう」ということで工夫した紙飛行機を力一杯遠くへ飛ばしていました。20m以上飛ばした子どももいました。



遠くへ飛ばすぞ

## 鴨池 あいごスポーツ大会

8月1日(日)紫原小グラウンドで鴨池ブロックのあいごスポーツ大会が行われました。当日は8校区から子どもたちが参加し、グラウンドゴルフを楽しみました。ねらいを定めてボールを打ちましたが、なかなか思い通りにはいかなかったようです。後援していただいた南日本新聞社提供の賞状や盾を手にとしようと頑張っていました。



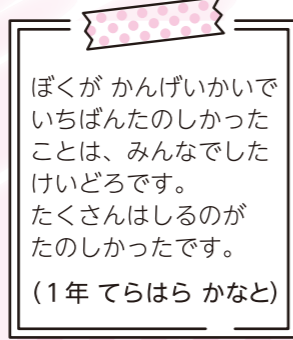
ホールインワンを...

## 石谷東 みんなで祝おう新1年生

石谷東あいご会は100人を越えるあいご子ども会員がおり、コロナ禍の中、開催してよいかどうか大変迷いました。何もかも中止せずどのようにしたら新1年生の子どもたちを喜ばせることができるかと考え、5月15日(土)に開催しました。

新1年生の自己紹介も大きな声を出さないようにし、名前を書いた紙を持ち上げ堂々と見せてくれました。レクリエーションの合間には手洗いうがい消毒をしっかりと行いました。事前に話し合いをし、準備をしてくれたリーダーの子どもたち。プレゼントの買い出しや準備を手伝ってくれた役員の方々。みんなが協力して楽しい歓迎会ができました。

石谷東あいご会長 新橋 珠恵



ぼくがかんげいかいでいちばんたのしかったことは、みんなでたけいどろです。たくさんはしるのがたのしかったです。

(1年 たらはらかなと)



今年度からあいご会の活動計画を考えさせていただいて、地域の交流がこんなに楽しいことなんだと知りました。笑顔のあふれる会ができて、自分たちまで笑顔になります。地域と学校をつなぐ小さな支えになると嬉しいです。

(6年 今村 心晴)

# みんなが楽しむあいご会

## 福平 福平校区あいご球技大会



おっとあぶない



ねらいばっちり

福平校区あいご会では、夏休み最初の日曜日、あいごスポーツ大会を実施しました。今年は会場入口での検温と手指消毒やミスト噴霧器の設置など感染防止対策及び熱中症対策を施しての開催となりました。平成8年度からあいごソフトボール大会に替わって校区をあげて続けられており、福平校区の伝統となっています。

運動場でドッジボール、体育館でニチレクボールが行われ、15単位あいご会から約250人の子どもたちが各地区の代表として勝利目指して汗を流しました。たくさんの保護者や地域の方々や審判をしたり、競技の手伝いをしたりするなど、子どもたちの支援にあたっていただきました。

## 宇宿 野外体験活動in錦江湾公園



- ・カレーをおいしく作ることができてよかった。
- ・火おこしが難しかったけれど、火をつけることができてよかった。
- ・みんなで楽しい時間を過ごせてよかった。
- ・また、来年も参加したい。

宇宿校区あいご会では、7月24日(土)に錦江湾公園キャンプ場にて、デイキャンプを行いました。例年、1泊2日のキャンプを行っていますが、コロナの影響もあり、参加者は22人と例年より少ない人数での開催となりました。当日は天候にも恵まれ、野外炊飯(カレー作り)や自然体験活動(スイカ割り)等の活動を楽しむことができました。

マッチやガスバーナーなどは使わずに火おこしをしたり、飯ごうを使って米を炊いたり、いつもとは違う慣れない環境(非日常)での経験で、子どもたちが昔の人々の大変さを学ぶことができたと思います。お互いが慣れない作業の中で協力したり助け合ったりする姿を見て、この体験活動の大切さを感じました。また、地域の大人とのつながりを感じる、とてもよい機会になりました。子どもたちから「楽しかった」「来年も参加したい」などの声を聞くこともできました。この経験をこれからの生活に生かして行ってほしいです。

宇宿小あいご会コーディネーター 内原 恵太

## あいご会 Q & A

### Q1 今年のスローガンは何ですか?

#### A1 みんなが楽しむあいご会

「みんなが楽しむあいご会」をスローガンに「楽しむ」をキーワードにします。子どもたちが楽しいと思えるようなあいご会活動にするために、子どもたちのリーダーにも企画の段階から参加させたり、子どもたちの意見を参考にしたりして、あいご会活動を進めましょう。これまでの活動を「楽しむ」という視点で見直したり、あいご会活動に関わる大人も「楽しむ」ことができるような工夫をしたりしていきましょう。新型コロナウイルス感染が心配ですが、新しい生活様式の中、心豊かな子どもたちを育てるためにさまざまな体験をさせたいものです。

### Q2 子ども会とあいご会の違いは何ですか?

#### A2 子ども会は子どもの会で、あいご会は大人の会です

子ども会(あいご子ども会)は、小・中学生で組織する会です。あいご会は、地域住民すべての会で、大人が運営します。市民総ぐるみで子どもを育てる組織です。

### Q3 あいご会には必ず入会しなければなりませんか?

#### A3 強制ではありません

強制ではありませんが、市民憲章に基づいて発足したあいご会は、子どもを健全に育てるための市民総ぐるみの組織です。いわばすべての鹿児島市民があいご会員とっていいでしょう。みんなで協力して未来を担う子どもたちを育てましょう。

### Q4 あいご会はどんな活動をしていますか?

- #### A4 子ども会の育成、会員の交流を図る行事の開催、環境づくりなど
- 異年齢の子どもどうしの遊びやさまざまな体験活動をさせることが主な活動です。(川遊び、伝統芸能や行事の継承、ボランティア活動、宿泊体験など)
  - 会員の交流や親睦を図る活動(新1年生を祝う会、ハロウィーンなど)
  - 地域の健全な環境づくりを図る活動(危険箇所点検、KYT研修など)

### Q5 あいご会活動の推進で、どんな効果が期待されますか?

- #### A5 子どもたちに「生きる力」が育ち、地域を思う気持ちが高まります
- 地域の子どものは地域で育てる気運が高まります。
  - 子どもたちにさまざまな体験をさせることで、心豊かでたくましい子どもが育ちます。また、自分の地域を大切に思うようになります。
  - 住民の連帯・協調が高まり、健全で住みやすい地域社会が構築されます。

### Q6 あいご会の役員はどんなことをすればいいですか?

#### A6 役員自身も「楽しむ」気持ちで子どもたちを育てましょう

- 子ども会の育成(子ども主体の年間活動計画の立案)
- 指導者の養成と確保(成人指導者、ジュニアリーダー)
- 活動場所の整備(場所の確保、安全の確保、新型コロナウイルス感染対策)
- 物質的・財政的援助(活動に必要な道具、予算や経費の負担)
- 社会環境の改善(危険箇所の把握、健全に育つための環境点検)
- 研修参加(指導者・育成者としての資質向上)
- あいご会活動の広報(あいご会だよりの発行)